


2020年度
中間決算の概況と
通期の業績予想

2020年10月30日



目次

2020年度中間決算のポイント	2
連結損益計算書	3
連結売上高と利益推移	4
連結貸借対照表	5
連結キャッシュフロー	6
連結セグメント別業績(中間期)	7
連結セグメント別業績推移	8
連結業績予想	9

2020年度中間決算のポイント

- 新型コロナウイルス影響による国内外の経済活動停滞により、当社主要商品の需要は前年に比べ大幅に減少いたしました。海外子会社においても、自動車業界向けを始めとした大幅な需要減少の影響を受け、今期の業績は前年同期比減収減益となりました。

・売上高	3,471億円	(前年同期比)	△1,377億円、28.4%減)	
・経常利益	16億円	(//	△18億円、52.2%減)
・当期純利益	5億円	(//	△12億円、71.7%減)

- 自己資本比率は20.6%(前年度末実績 18.4%)

- 配当

中間 15円/株、年間 30円/株予定
(前年度実績 中間 55円/株、年間90円/株)

連結損益計算書

(単位:億円)

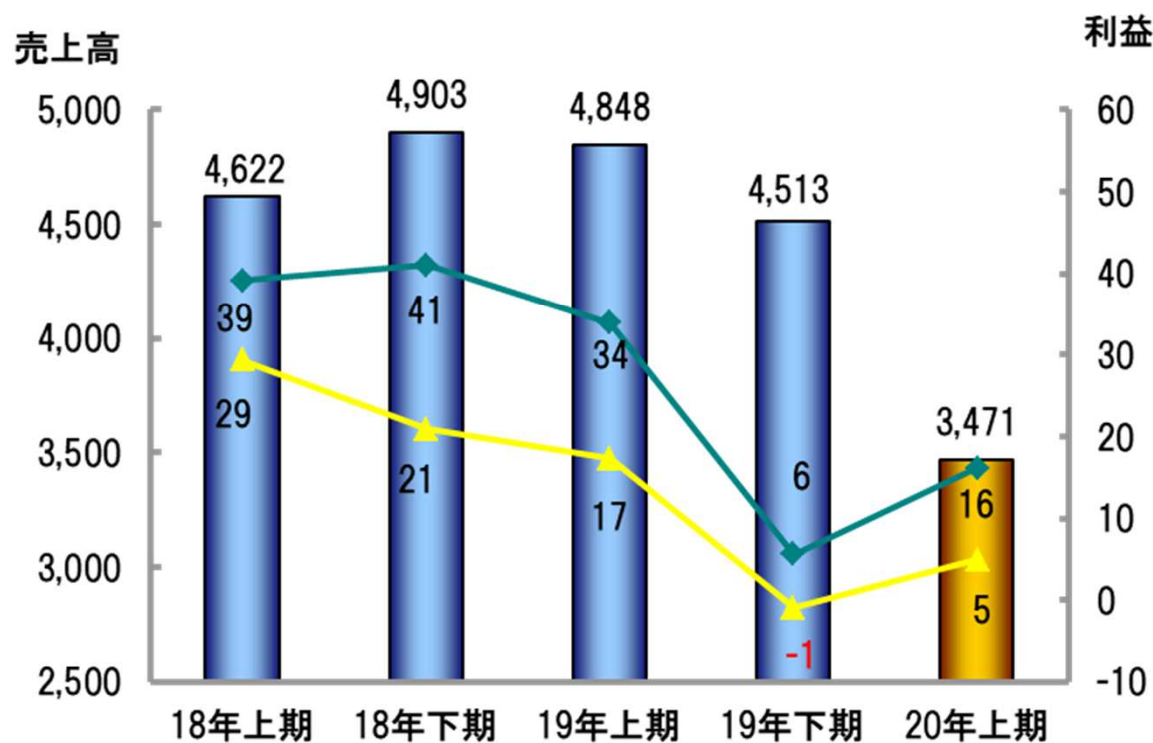
	19年上期	20年上期	増減額	増減率
売上高 (9/18 公表値)	4,848	3,471 (3,500)	①△1,377	△28.4 %
売上総利益	158	120	△38	
販売管理費	△122	△106	② 16	
営業利益 (9/18 公表値)	36	14 (16)	△22	△61.5 %
営業外損益	△2	2	③ 4	
経常利益 (9/18 公表値)	34	16 (17)	△18	△52.2 %
特別損益	△6	△5	④ 1	
法人税等	△10	△6	4	
当期純利益 (9/18 公表値)	17	5 (4)	△12	△71.7 %
1株当たり当期純利益	194.78 円	55.19 円		

①売上高	
単体	△1,129
・鉄鋼	△ 315
・鉄鋼原料	△ 602
・非鉄金属	△ 207
・機械・情報	+ 25
・溶材	△ 30
海外子会社	△ 308
(米州△176、中国△21、アジア△95 他)	
国内子会社	△ 18
連結調整	+ 78
計	△ 1,377
②販売管理費	
人件費減	+ 3
その他経費 減	+ 13
③営業外損益	
支払利息減	+2
その他営業外費用減	+2 他
④特別損益	
貸倒引当金繰入額減	+1 他

連結売上高と利益推移

- 売上高
- 売上高(20年度上期)
- 経常利益
- 当期純利益

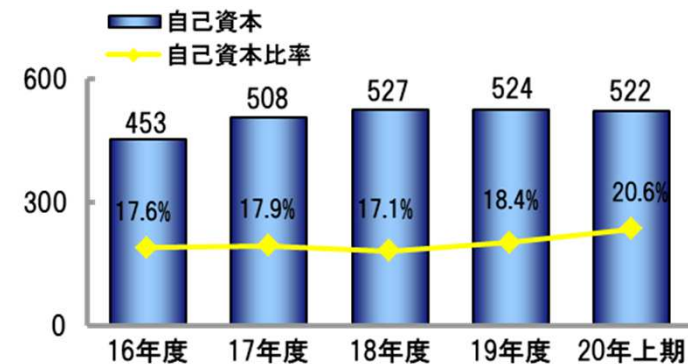
(単位:億円)



連結貸借対照表

(単位:億円)

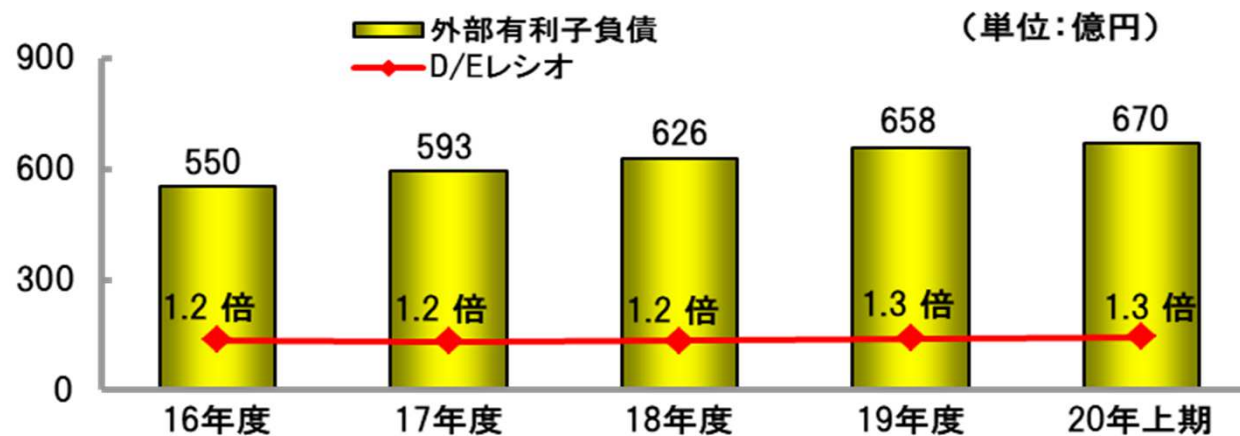
	19年度	20年上期	増減額	増減の概要
流動資産	2,412	2,097	△315	売上債権△300
固定資産	433	442	9	
有形・無形固定資産	103	102	△1	
投資その他の資産	330	339	9	
資産合計	2,845	2,539	△306	
流動負債	2,009	1,721	△288	仕入債務△286
固定負債	290	273	△17	
負債合計	2,299	1,994	△305	
自己資本	524	522	△2	利益剰余金+2、評価・換算差額等△3
非支配株主持分	21	21	-	
純資産	546	544	△1	
外部有利子負債	658	670	12	
自己資本比率	18.4%	20.6%	2.2%	
D/Eレシオ	1.3倍	1.3倍	0.0倍	



連結キャッシュフロー

(単位:億円)

	19年上期	20年上期	増減額
営業活動によるCF	+52	+35	△17
投資活動によるCF	△17	△7	+10
フリーキャッシュフロー	+35	+28	△6
財務活動によるCF	+20	+12	△8
総合キャッシュフロー	+55	+40	△15



連結セグメント別業績(中間期)

(単位:億円)

		19年 上期	20年 上期	増減額	増減率	売上高・利益の状況
鉄鋼	売上高	1,643	1,176	△467	△28.4%	<ul style="list-style-type: none"> ●鋼板:(国内)は数量・価格共に減。(輸出)数量増だが、価格下落。 ●線材:(国内)数量減少、価格横ばい。(輸出)数量・価格減。 ●海外子会社の自動車向け需要減による収益減少。
	セグメント利益	16	4	△12	△73.4%	
鉄鋼原料	売上高	1,594	984	△610	△38.3%	
	セグメント利益	5	1	△4	△80.8%	
非鉄金属	売上高	1,048	799	△249	△23.8%	<ul style="list-style-type: none"> ●銅・アルミ製品:銅板条(端子コネクタ向け)、銅管(空調向け)、アルミ板・押出材(空調・自動車用)で取扱量減少。 ●非鉄原料:銅屑・アルミ屑の取扱量減少。
	セグメント利益	7	5	△2	△25.9%	
機械・情報	売上高	335	333	△2	△0.6%	
	セグメント利益	5	6	1	27.0%	
溶材	売上高	226	178	△47	△21.2%	<ul style="list-style-type: none"> ●溶接材料:国内は化工機向け増加、造船・鉄骨・自動車・建設機械向けで取扱量減少。輸出も減少。 ●溶接関連機器:取扱量減少。 ●生産材料:取扱量減少。
	セグメント利益	1	0	△1	△79.3%	
調整等	売上高	1	1	△1	—	
	セグメント利益	△0	△0	△0	—	
連結	売上高	4,848	3,471	△1,377	△28.4%	
	経常利益	34	16	△18	△52.2%	

連結業績予想

(単位:億円)	19年度	20年度予想	増減額	増減率
売上高	9,360	7,500	△1,860	△19.9%
営業利益	48	27	△21	△44.1%
経常利益	39	27	△12	△31.5%
当期純利益	16	8	△8	△50.9%
1株当たり当期純利益	184.03円	90.35円		
1株当たり配当金	中間55円、期末35円	中間15円、期末15円	※ 20年度予想は9/18公表値	
配当性向	34.4%	33.2%		

◆セグメント別

(単位:億円)	19年度		20年度予想		増減額	
	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)
鉄鋼	3,207	2.6	2,560	△2.0	△647	△4.6
鉄鋼原料	2,978	6.7	2,200	5.0	△778	△1.7
非鉄金属	2,049	14.0	1,630	9.0	△419	△5.0
機械・情報	680	12.9	690	13.0	10	0.1
溶材	445	3.8	420	2.0	△25	△1.8
連結	9,360	39.4	7,500	27.0	△1,860	△12.4

※ 調整額等の数値は表記しておりません。

ご清聴ありがとうございました



(注)2020年度の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。